



実践者の声、子どもの声



1年間の実践を通して、子どもたちは何を感じたのだろう。

子どもたちにどのような変化が見られたのだろうか。

実践を振り返って、豊田先生と同じ学年の2人の先生方、

そして子どもたちへのインタビューを行い、

その中で聞かれた主な声をQ&Aの形でまとめてみた。

先生方へのインタビュー

Q1. 「自分を知ろう、友だちを知ろう」というコミュニケーション学習を振り返って、今どんな感想をお持ちですか。

今の子どもたちは自尊感情がとても低下していると感じていましたので、コミュニケーション学習はそれを高めるための手段と考えています。実践をくり返す中で、一人ひとりが自信を持てる雰囲気になってきたと思います。

子どもたちは自分に自信がない、それでいて人に認めてもらいたがっています。自信がないからよけいほめ言葉を期待しているわけですね。そういう意味では、ふだんお互いが口に出さない“相手をほめる”ということを、あえて言葉や文字で伝え合ったことが、子どもたちにとってはとても心地よく、自分自身を認めること、そしてお互いを認め合うことにつながっていったのだと思います。

Q2. 子どもたちの中にどのような変化が見られましたか。

先日、クラスで6年生のお別れ給食というのをやったのですが、今まで全然しゃべれなかった子が、6年生という異質な学年の子がいる中で、スムーズに自分のことを言えてしまったのには驚きました。すごく進歩してきているというか、コミュニケーションに慣れてきているという感じがしました。

今までよく知らなかった人に対しても積極的に話しかけていく姿勢がどの子にも見られるようになり、人とのやりとりに自分から関わっていこうという気持ちが前向きに出てきています。

Q3. 学級という集団の中での変化はどのようにお感じですか。

まず、発言力がついてきました。友だちの言うことに関して足を引っ張ることがなくなってきたので、みんなが安心して自分の言いたいことを言えるようになっています。ほとんどしゃべらなかっただ子も、最初は友だちと話ができるようになり、次に教師と話せるようになって、段階を経て自己表現力がついてきた感じです。みんなが安心して自分の気持ちを人に出せることで一番大きな変化だと思います。

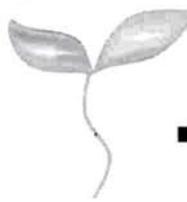
それから、何かもめ事があったりすると、教師に頼らずみんなでそれを何とかしようという雰囲気が出てきました。毎朝遅刻して来る子に対しても、「遅刻するなよ」と元気づけの言葉をかけたり、私がいろいろしてついきついことを言ってしまったりすると、「先生ちょっとひどいよ」と、逆に子どもたちに言われ「ごめんね」と謝らなければいけない(笑)。そんなやりとりがストレートに出てきました。

Q4. 学習を継続することの意義はどんなところにありますか。

1年間子どもたちの様子を見てきて、一気に何かが変化するということではなく、一時的な変化を積み重ねながら、徐々に変わってきたという印象を受けています。

効果がすぐに現れた例としては、学年で合同の音楽会の練習をしたときのことがあります。すでに「よく聞くための方法」という授業を終えていた1組だけが、とてもよく聞く態度が身についていたんですね。その次は2組、そして3組と授業をやった順番に聞く態度が変わっていきました。

時間が経つとまたもとに戻ったように見えることもあります、でも決して一番最初に戻らないのではないかと思います。学習を続けていると、その戻り方が次第に小さくなっていくんですね。もめ事があったときにも、「さわやかさんだったらどう言うんだろうね」と投げかけると、「ほくだったらこう言うよ」と言ってくれる子もいます。教師が言わなくても「前の勉強を生かしたほうがいいんじゃないの」なんて、子どもの方から出てきたりします。子どもたちは授業で勉強したことをいろいろな場面で思い出して学んでいます。このように、日常の中でくり返し自分で問い合わせながら身につけていくものだと思います。



子どもたちへのインタビュー

Q1. 今まで「自分を知ろう、友だちを知ろう」という学習をやってきて、どんなことが心に残っていますか。

- ・みんなのことがよくわかったし、みんなが自分のことをきちんと見ていてくれたんだなということがわかってうれしかった。
- ・友だちに自分のよいところを言ってもらったり、手紙に書いてもらったりして、今まで気がつかなかつた自分を発見できたことがよかった。
- ・自分がさわやかさんになれた気がする。

Q2. 学んだことが役に立ったことはありますか。

- ・友だちとけんかをしたとき、さわやかさんの言い方を思い出してすぐに伸直りできた。
- ・友だちのいいところがわかって、あまりけんかをしなくなった。
- ・人に話を聞くときの聞き方がわかって、うまく話せた。

Q3. 「自分はこんなことができるようになった」「こんなところが変わった」ということがあつたら教えてください。

- ・友だちがふえて、話をしなかつた人とも話ができるようになった。
- ・はずかしくて言えなかつた「ありがとう」が、あたりまえに言えるようになった。
- ・近所の人に会つたときにあいさつができるようになった。
- ・友だちと話をすることが多くなつて、意見を言う回数も増えた。
- ・ていねいな話し方ができるようになった。
- ・友だちの話をきちんと聞けるようになった。
- ・さわやかさんで話ができるようになった。
- ・発言ができるようになった。
- ・授業中によく手をあげるようになった。
- ・友だちとけんかをしなくなった。
- ・友だちとなかよくできるようになった。
- ・暴力をふるわなくなった。
- ・友だちのいいところを、ほめてあげることが多くなつた。
- ・やさしくなつた。